

令和4年10月6日

各学校長様
支援教育関係者様

大阪府支援教育研究会
会長 佐藤 秀昭
(箕面市立萱野小学校長)

大阪支援教育研究会インクルーシブ教育研究プロジェクト

～第1回「大阪の支援教育の現状交流会」～

清秋の候、関係者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は本研究会の研究活動にご理解とご協力・ご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、今回は研究部主催事業「インクルーシブ教育研究プロジェクト～第1回研修会『大阪の支援教育の現状交流会』～」のご案内をさせていただきます。

今後の支援教育では、通常学級や支援学級、支援学校を問わず、「連続性のある学びの場」としての機能が求められ、児童生徒に合わせた連続性のある学びや学び方が問われていきます。そして、特別支援教育の場面や対象児童生徒だけに限らない、インクルーシブな教育システムがさらに進んでいくことになるかと思えます。

そこで今回はインクルーシブ教育システムを学ぶにあたって、まずは「大阪の支援教育の現状交流会」と題して、大支援研本部書記を中心に、現場の先生方との意見交流会を行いたいと思えます。

あまり、難しく考えず、日頃困っていることや、疑問に思っていることなどの意見交流を行えば、と考えています。もちろん、現在の指導・教育活動の中で工夫をしていることなどを教えていただくと、皆さんの参考になるかと思えます。また、今後の支援教育、インクルーシブ教育システムについて、先生方のお考えをお聞かせいただくと、なお充実した交流会になるかと思えます。

校務等、お忙しいとは思いますが、今回のプロジェクトは全てオンライン開催となっております。先生方のご参加を楽しみにしています

大阪支援教育研究会インクルーシブ教育研究プロジェクト
～第1回「大阪の支援教育の現状交流会」～

日程：令和（2022）年10月21日（金）

15時30分～17時30分

（ご都合のつく時間帯のみの参加でも結構です。）

開催方法：Zoomによるオンライン開催

（お申込者にオンライン参加の必要情報をお伝えします。）

内容：大阪の支援教育に関わりのある皆さんとの意見交流を行います。

当日の話題としましては、以下の事項を考えています。

- ・現状で困っていること
- ・支援教育、インクルーシブ教育などの疑問
- ・現状、指導場面、授業場面での取り組みや、その工夫
（自立活動、合理的配慮、基礎的環境整備なども含む）
- ・今後の支援教育について
- ・インクルーシブ教育システムについて

研究部担当書記を中心として、意見交流を行います。

参加者の中で話題にしたい事項などありましたら、コメント欄にご記入ください。

申し込み受け付け：こくちーずプロを使って申し込み受け付けを行います。

<https://kokc.jp/e/d0d166797981088188fd6e3f4203abba/>



募集期間：2022年10月8日(土)00:00～2022年10月20日(木)23:59

※ 本研修会は、本会（大阪府支援教育研究会）会員校の教員向けの研修会です。それ以外の方で、参加希望の方は、一度担当書記までご相談下さい。

連絡先：大阪府支援教育研究会研究部担当書記

中西 さおり

Nakanishi-saori@iked.osakamanabi.jp

〒563-0036 大阪府池田市豊島北2丁目12-1